

朝 監 第 28 号
令和 4 年 12 月 27 日

朝来市長 藤 岡 勇 様

朝来市監査委員 清 田 牧 男
同 水 田 文 夫

令和 4 年度前期定期監査等結果報告書の提出について

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 199 条の規定による監査を実施した
たので、その結果に関する報告を提出します。

令和4年度

前期定期監査等結果報告書

朝来市監査委員

目 次

第 1	朝来市監査基準への準拠	1
第 2	監査の種類	1
第 3	監査の対象	1
第 4	監査の着眼点	1
第 5	監査の主な実施内容	1
第 6	監査の実施場所及び日程	2
第 7	監査の結果	2

第1 朝来市監査基準への準拠

令和4年度前期定期監査等は、朝来市監査基準に準拠して実施した。

第2 監査の種類

地方自治法第199条の規定に基づく監査

第3 監査の対象

企画総務部 秘書広報課、総合政策課、総務課、財務課、デジタル戦略課
危機管理部 防災安全課
市民生活部 市民課、税務課、人権推進課、ケーブルテレビセンター

第4 監査の着眼点

今回の監査は、市の財務に関する事務の執行及び一般行政事務の執行に関して、以下の事項に主眼をおいて実施した。

1 共通事項

- (1) 事務は関係法令等に基づいて適正に行われているか。
- (2) 過去の指摘事項や監査意見に対する取組、改善がなされているか。

2 財務事務に関すること

- (1) 予算の執行は計画的かつ効率的に行われているか。
- (2) 契約の方法及び手続等は適切であるか。
- (3) 委託業務や補助事業等の履行確認は適切に行われているか。
- (4) 現金、郵券等の保管及び取扱いは適切か。
- (5) 財産の管理・点検体制は確立され、有効に機能しているか。

3 一般行政事務の執行に関すること

- (1) 事業は住民の福祉の増進に役立っているか。
- (2) 事業は経済性、効率性、有効性を十分考慮されているか。
- (3) 職員の勤務状況は適正か。
- (4) 業務の改善と効率化を図り、合理化に努めているか。

第5 監査の主な実施内容

令和4年4月1日から同年9月30日までを対象期間とし、監査対象部局から提出された監査資料及び帳簿類の点検、契約関係書類の点検、現金及び物品の管理状況の点検、関連団体等の会計事務の引き受け状況の確認等を行った。

また、監査対象部局と面談を実施し、事業の進捗やその経済性、効率性、有効性、現在認識している課題とその対応策について聴取した。

なお、本報告書提出に先立ち、朝来市監査基準第20条に定める講評を実施している。

第6 監査の実施場所及び日程

- 1 実施場所 行政委員会事務局執務室ほか
- 2 実施日程 令和4年10月18日から同年12月5日まで

第7 監査の結果

1 総括

財務に関する事務の執行及び一般行政事務の執行について監査した結果、各課所管の事務事業は、おおむね適正に執行・管理されていると認めた。なお、改善・検討を要すると認められた事項については、以下に意見を付してその状況を記載する。

(1) 職員の業務負担について

時間外勤務が一部の職員・部局に偏る傾向や年次休暇の取得が少ない職員が見受けられた。また、時間外勤務について、選挙・災害関係を除いた4月から9月末までの累計で前年度と比べると約3割増加している。

特定の職員・部局に負担が集中することのないよう、業務分担及び職員配置の適正化を図り、業務負担を平準化するとともに、既存の業務プロセスの見直しや職員の業務遂行能率の向上に努め、時間外勤務の縮減を図られたい。

併せて、働きやすい環境づくりを進め、体調を崩す職員が増えないよう、職員の心身の健康には十分配慮されたい。

(2) 物品の管理について

備品台帳を基に物品の管理状況を点検した結果、台帳の記載方法誤りや登録漏れ、備品管理シール未貼付等の不備事例を検出した。物品管理の程度は部局によって格差がある。

財務課は、物品管理を所管する部局として、これまで以上に指導的役割を果たされたい。また、実地調査を実施した際に指摘をした事項については、各部局において適切に対応されたい。

(3) 関連団体等における会計事務の引き受けについて

関連団体等から引き受けた会計事務について確認した結果、収入・支出伝票の作成が遅れている事例が見受けられたものの、会計処理等はおおむね適正に執行されていた。

本市においては、令和4年9月末時点で、63件の団体事務を引き受けている状況である。団体事務を引き受けている担当課においては、引き続き、適正な事務の執行と預金通帳及び印鑑等の保管について遺漏なきよう取り扱われたい。

併せて、関連団体等の会計事務の内には、本来その団体等において自ら執行すべきと認められる事務がある。そのことから、自力で行うにふ

さわしい事務については、関連団体等を指導し、事務処理を移管するなど業務・責任の軽減化に努められたい。

2 部局別事業実施状況及び監査意見

監査対象部局の事務分掌、主要事務事業の実施状況、監査結果に関する意見は次のとおりである。

なお、本文中の金額は千円単位で表記している。また、主要事務事業の実施状況、予算現額、支出済額は、令和4年9月30日現在の状況を記載している。

(1) 秘書広報課

ア 事務分掌

主に秘書、叙勲・表彰、広報・広聴等に関する業務を担当している。

イ 主要事務事業の実施状況等

① 広報広聴事業

[予算現額 26,481千円 支出済額 4,005千円 予算執行率 15.1%]

広報誌、ホームページ、市ポータルサイトによる市政情報の発信やまちづくりフォーラム、ふれあい市長室などで市民の意見を聴取することに取り組んでいる。

ウ 監査意見

特になし

(2) 総合政策課

ア 事務分掌

主に市行政施策の企画及び総合調整、総合計画、行財政改革、行政評価、交通政策、地方創生の推進等に関する業務を担当している。

イ 主要事務事業の実施状況等

① 企画一般管理事業

[予算現額 24,709千円 支出済額 12,949千円 予算執行率 52.4%]

広域行政組織等団体との連携による効果的・効率的な事業推進を図ることを目的として、日本遺産関連事業、三市連携事業等広域的なプロジェクトを実施している。

② 創生推進人財育成プロジェクト事業

[予算現額 10,150千円 支出済額 2,431千円 予算執行率 24.0%]

多様な対話や学びの場をつくり、地域の中で人がつながることで、主体性等が育まれることを目的として、キャリアトークカフェの開催、KOUBAの運営、あさご未来会議の開催等に取り組んでいる。

③ 路線バス等生活交通利用促進事業

[予算現額 29,392千円 支出済額 4,334千円 予算執行率 14.7%]

地域の実情に応じた持続可能な地域公共交通網の維持・確保を目的として、バスの運行評価・見直し、「あこか」の販売、「あこか」利用による路線バスへの減収補てん等を実施している。

ウ 監査意見
特になし

(3) 総務課

ア 事務分掌

主に市議会の招集・連絡調整、条例等の審査・制定・改廃、文書管理、情報公開、人事労務管理、職員研修、選挙等に関する業務を担当している。

イ 主要事務事業の実施状況等

① 職員研修事業

[予算現額 7,216 千円 支出済額 1,703 千円 予算執行率 23.6%]

時勢や住民ニーズに適切に対応できる職員の育成、職務遂行能力の向上を目的として、市独自研修の企画・実施、他機関が主催する研修への職員派遣等に取り組んでいる。

ウ 監査意見
特になし

(4) 財務課

ア 事務分掌

主に財政計画及び資金計画、予算の編成・配当・執行管理、公有財産の総括管理、入札、公共施設（建築関係）の建設・営繕等に関する業務を担当している。

イ 主要事務事業の実施状況等

① 庁舎整備事業（生野庁舎等）

[予算現額 53,800 千円 支出済額 0 円 予算執行率 0%]

昭和 42 年に建築された生野庁舎は、建築後 50 年以上が経過し、老朽化の進行や耐震基準を満たしていない状況にあるため、必要な整備を進めている。

ウ 監査意見
特になし

(5) デジタル戦略課

ア 事務分掌

主にデジタル政策の企画及び調整、社会保障・税番号制度（マイナンバー）の総合調整、情報セキュリティ等に関する業務を担当している。

イ 主要事務事業の実施状況等

① 庁舎内情報ネットワーク管理事業

[予算現額 105,869 千円 支出済額 14,381 千円 予算執行率 13.6%]

効率的かつ安全な庁舎内情報ネットワークシステムの確立と安定的稼働による行政サービスの充実を目的として、主に庁舎内情報ネットワークシステムの運用・管理等に取り組んでいる。

ウ 監査意見

① 自治体DX推進事業に関すること

市民サービスの向上を図るため、自治体DX（デジタル・トランスフォーメーション）推進事業において、行政手続きのオンライン化を推進するための電子申請システム導入に取り組んでいる。このシステムは、各種行政手続きについて電子申請を可能とするものであり、本人確認が必要な申請は、マイナンバーカードを用いて行うこととなる。この事業の実効性を高めるために、環境整備を進めるとともにマイナンバーカードの普及・利用についても関係課と協力し促進に努められたい。

(6) 防災安全課

ア 事務分掌

主に防災対策の企画・実施、災害対策本部、消防団、国民保護、防犯、交通安全等に関する業務を担当している。

イ 主要事務事業の実施状況等

① 消防施設等整備事業

[予算現額 24,000 千円 支出済額 934 千円 予算執行率 3.9%]

市民生活の安全安心の確保を目的として、消火栓の新設・移設・取替、防火水槽の有蓋化等を実施している。

② 災害対策事業

[予算現額 8,250 千円 支出済額 1,867 千円 予算執行率 22.6%]

防災力の向上や災害に備えることを目的として、地域防災計画の改訂や災害情報システムの整備に取り組んでいる。

ウ 監査意見

特になし

(7) 市民課

ア 事務分掌

主に戸籍住民基本台帳事業、国民健康保険事業、後期高齢者医療事業、国民年金事業、福祉医療費助成、環境美化、公害対策、斎場、消費者行政等に関する業務を担当している。

イ 主要事務事業の実施状況等

① 戸籍住民基本台帳事業

[予算現額 9,760 千円 支出済額 4,888 千円 予算執行率 50.1%]

法令に基づく戸籍及び住民基本台帳事務、マイナンバーカードの交付等事務に取り組んでいる。

② 環境保全推進事業

[予算現額 6,967 千円 支出済額 814 千円 予算執行率 11.7%]

不法投棄の防止と生活環境の保全を目的として、不法投棄の監視パトロールと回収作業の実施、地球温暖化対策実行計画事務事業編の改訂等に取り組んでいる。

ウ 監査意見

① マイナンバーカードの普及促進に関すること

マイナンバーカード普及促進の取組が進められ、本年 10 月末時点での交付率は 57.9%となっていることを評価したい。

マイナンバーカードは、国が目指す利便性の高いデジタル社会の実現と公平公正で効率的な行政運営の基盤であることから、その普及促進については、全庁的な課題として共通認識し、庁内横断的な連携を図って、引き続き取組を進められたい。

(8) 税務課

ア 事務分掌

市税等の賦課徴収、債権回収推進に関する業務を担当している。

イ 主要事務事業の実施状況等

① 固定資産税課税資料等更新事業

[予算現額 47,373 千円 支出済額 385 千円 予算執行率 0.8%]

固定資産税の定期的な見直しに必要な更新資料の整備に取り組んでいる。

ウ 監査意見

特になし

(9) 人権推進課

ア 事務分掌

主に人権・同和に係る啓発の推進、人権擁護、朝来市会館等の運営、男女共同参画の推進、住宅新築資金等に関する業務を担当している。

イ 主要事務事業の実施状況等

① 男女共同参画事業

[予算現額 3,058 千円 支出済額 361 千円 予算執行率 11.8%]

男女共同参画社会の実現を目的として、啓発活動、相談業務、関連団体の活動支援等を実施している。

② 人権啓発事業

[予算現額 3,755 千円 支出済額 1,868 千円 予算執行率 49.7%]

人権が尊重される社会の実現を目的として、広報・啓発活動、関連団体の活動支援等を実施している。

ウ 監査意見

① 多様性を尊重する人権文化のまちづくりに関すること

当課では、本年4月から多文化共生に関する事業が移管されており、人種や国籍、性別、年齢にかかわらず全ての人が活躍できる環境づくりや誰もが自分らしく生きられるための人権啓発に取り組まれている。引き続き関連団体と連携して事業を着実に進め、多様性を尊重する社会の実現に努められたい。

(10) ケーブルテレビセンター

ア 事務分掌

自主放送番組の企画・制作、放送・通信、局舎・伝送路の維持管理等に関する業務を担当している。

イ 主要事務事業の実施状況等

① ケーブルテレビ運営管理事業

[予算現額 151,001 千円 支出済額 42,110 千円 予算執行率 27.9%]

公共サービス情報や地域情報の発信等を目的として、自主放送番組の制作・放送や音声告知放送等に取り組んでいる。

② ケーブルテレビ施設整備事業

[予算現額 48,233 千円 支出済額 5,827 千円 予算執行率 12.1%]

ケーブルテレビサービスの安定供給、難視聴対策、情報格差の是正を目的として、放送設備や機器の更新工事等を実施している。

ウ 監査意見

特になし